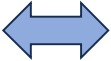


健康投資	健康投資の効果		
	健康投資施策の取組み状況に関する指標	従業員等の意識変容・行動変容に関する指標	健康関連の最終的な目標指標
定期健診を費用会社負担で実施	定期健診の受給率100%	健康アンケートにおいて当社の従業員の健康意識が全国平均よりも高いこと。	疾病の早期発見・早期治療による重症化の予防。
ストレスチェックの年1回の実施	ストレスチェック実施率100%	ストレスチェックで高ストレス判定者と経営者との面談及び産業医との心の健康相談実施率100%	高ストレス者 0%
産業医とのWEB健康面談を実施	産業医とのWEB健康面談実施率100%	全従業員が毎年1回以上産業医との健康相談を設けることにより、心身の状態の悪化があれば、早期に気づける。疾病がある場合は、産業医からセカンドオピニオンを得られる。	疾病の早期発見・早期治療による重症化の予防。
加湿・空気清浄機の設置	オフィス内の従業員のデスクワークスペースへの設置率100%	従業員アンケートで効果があるの回答が100%	感染症クラスター発生 0
換気扇の交換	交換実施率100%	従業員アンケートで効果があるの回答が100%	感染症クラスター発生 0
ペーパータオル、手指殺菌用アルコールの設置	設置率100%	従業員アンケートで効果があるの回答が100%	感染症クラスター発生 0
インフルエンザの予防接種の費用会社負担	会社の費用負担率100%	従業員アンケートで効果があるの回答が100%	感染症クラスター発生 0
置き型社食の設置（基本料金、食事費用の補助）	従業員の利用率60%以上	アンケートで、毎週利用する／利用することがある が 89%	社員の栄養に関する意識を高める
ウォーターサーバーを設置し、無料提供	従業員の利用率60%以上	アンケートで、毎日利用する／利用することがある が 89%	水分補給、長時間座りすぎの防止
お茶・コーヒー等の無料提供	従業員の利用率60%以上	アンケートで、毎日利用する／利用することがある が 89%	水分補給、気分転換、長時間座りすぎの防止。
保存料無添加パンの無料提供	従業員の利用率60%以上	アンケートで、毎日利用する／利用することがある が 50%	朝食が取れなかった時、残業になった時、気分転換他
野菜ジュースの無料提供	従業員の利用率60%以上	アンケートで、毎日利用する／利用することがある が 89%	野菜接種に対する意識を高める。気分転換、長時間座りすぎの防止
スポーツジムの費用補助（OCSによる）	従業員の利用率50%以上	アンケートで、利用している／利用することがある が 0%	運動機会、運動意識の向上
就業時間前応接室・面談スペースの解放	従業員の利用率10%以上	アンケートで、利用している／利用することがある が 11%	短時間のリフレッシュ効果、朝食を取りたい人に配慮
昼休み応接室・面談スペースの解放	従業員の利用率30%以上	アンケートで、利用している／利用することがある が 56%	短時間のリフレッシュ効果、社員間のコミュニケーションの向上
エアコンの風よけの設置	設置後の効果60%以上	効果があり67%（吹き出し口の位置で対象外を除く）	エアコンによる冷え性、皮膚や目の渇き、アレルギー等の防止。
健康講座の実施	従業員の参加率60%以上	アンケートで、毎回参加した／参加したことがある が 100%	健康意識の向上、健康講座の内容で取り入れられることを取り入れて健康増進を図る
健康に関するアンケートの実施	従業員の参加率60%以上	アンケートで、毎回参加した／参加したことがある が 100%	健康意識の向上。社員の健康課題を見つける。
健康に関するアンケート結果のセミナーの実施	従業員の参加率60%以上	参加率100% 健康意識が高まった／課題が見つかった／興味深かったが89%	
大腸がん、胃がんの法定外検査項目の費用を会社負担で実施	従業員の参加率50%以上	いずれも受けているが44%。大腸がんの検査は受けている78%。 無回答22%	がん等の早期発見。
女性向けに子宮がんの健診費用を会社負担で実施	女性従業員の参加率50%以上	受けているが50%	がん等の早期発見。女性活躍推進
私病（がん）の治療費補助のため、がん保険に加入	従業員の参加率60%以上	従業員のがん保険加入率100%	万一がんと診断されたとき、治療しながら仕事を続けられる



目標年： 2028年		健康経営の推進方針	経営方針
KGI	健康経営の目標		
K G I（指針） 幸せの4因子アンケート調査	社員が健康でその能力を発揮し、仕事と生活の調和を図り働きやすい雇用環境整備し、それが社員の幸福につながることを	株主様や社員さんへの経営の透明化を進めています。また、健康経営に役立てるのに、使い道の案を出して、社員にアンケートを取りアンケート結果を踏まえて進めています。	国を越えて製品を供給することにより国際社会に貢献し、ステークホルダーの皆様（社員・役員も含まれます）の幸福を実現します。

従業員の健康課題